

活動報告

団体名	日本ファシリテーション協会
活動名	被災地支援活動に取り組む NPO 等のための情報共有・協働促進サポート活動
活動期間	2018年7月～2019年3月
活動の成果	<p>①平成30年7月豪雨災害支援ひろしまネットワーク会議の運営支援          主催するNPOが支援活動に忙殺される中、短時間での会場設営、受付、備品の用意など会議運営の立ち上げをサポートできた。また、今までの災害復興における会議運営で得た知見を活かし、付せんの活用、途中参加者にもわかりやすく効率的に進むような板書方法などを取り入れ、広域災害の中、県西部と東部で会議を開催することができた。FAJ内においては、地元の地理に詳しい広島のFAJ会員を中心に板書支援を運営することで、より地元との密な連携を図ることができた。</p> <p>②安芸郡坂町地域支え合いセンター運営会議、勉強会等のサポート          今までに経験したことがない役割を職員が担うこともあり、受け身になってしまい発言や質問が出にくい中、今までの会議支援の経験を活かし、会場のデザイン、話をする人数、問いかけ、板書等を工夫することで、参加者が立場を越えて疑問を出し合い、課題について話し合える場づくりができた。また、今までの支援活動の中でつながっていた熊本県嘉島町役場や被災地 NGO 協働センターなどをコーディネートすることで、相談会や勉強会を開催することができ、より効果的な支援活動へつなげることができた。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>この度は貴重なご寄付をありがとうございました。</p> <p>災害時はほとんどの人がはじめての経験で混乱が続きます。だからこそ「地域コミュニティの再構築・住民主体の復興支援」「支援機関同士のネットワーク強化」を促進するための会議を有意義に運営していくために、ファシリテーションのスキルとマインドは不可欠です。ご寄付のおかげで支援活動を続けることができました。</p> <p>新たな支援のカタチですが「災害時の会議支援は協働促進に効果的である」という認識がさらに広がっていくことを願います。ご支援ありがとうございました。</p>

(活動のようす)

